

# 栗原の稲作通信

令和元年第7号 令和元年9月5日発行

宮城県栗原農業改良普及センター

宮城県米づくり推進栗原地方本部

電話番号 0228-22-9437

～8月2日出穂期のひとめぼれの刈取適期は、9月11日から9月19日の見込み～

## ■管内の出穂状況 ～ 管内の出穂盛期は、平年より2日遅い8月2日 ～

管内の出穂状況

地帯区分	出穂始期	出穂盛期	出穂終期
北部平坦	7/31 (3日遅い)	8/2 (2日遅い)	8/7 (2日早い)
西部丘陵	7/30 (同日)	8/2 (1日遅い)	8/9 (2日早い)

\* 出穂始期、出穂盛期、出穂終期は、それぞれ水稻作付面積見込みの5%、50%、95%以上が出穂した日

\* ( ) 内は過去5年の平均値との差を示す

## ■生育調査ほの生育状況 ～ ひとめぼれは、平年より穂数、㎡当たりの粒数が多い ～

生育調査ほ(移植)の出穂後25日調査結果

調査ほ場 品 種	区 分	田植日	栽植密度 (株/㎡)	出穂期	穂揃期 葉色 (GM値)	出穂後25日調査						
						稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	1穂粒数 (粒)	㎡当粒数 (百粒)	止葉葉位 (枚)	止葉葉色 (GM値)
① 築館太田 ひとめぼれ	本年	5月4日	16.9	7月28日	35.2	78.1	17.3	568	59.1	335.6	12.4	34.3
	前年比・差	1日早い	101%	2日遅い	3.0	92%	93%	108%	90%	97%	-0.6	4.7
	平年比・差	1日早い	100%	並	0.3	91%	94%	120%	88%	106%	-0.5	2.0
② 若柳大林 ひとめぼれ	本年	5月22日	18.5	8月4日	32.8	91.0	18.4	590	61.2	361.2	13.0	31.7
	前年比・差	2日遅い	101%	2日遅い	-1.0	102%	99%	125%	94%	117%	0.0	-0.3
	平年比・差	4日遅い	96%	2日遅い	1.3	101%	102%	112%	100%	112%	-0.1	0.4
③ 一迫中屋敷 ひとめぼれ	本年	5月7日	17.7	8月1日	34.9	75.9	18.3	499	66.5	331.9	12.0	31.8
	前年比・差	1日早い	101%	1日早い	6.7	92%	104%	111%	116%	129%	-1.5	5.4
	平年比・差	2日早い	100%	並	1.1	94%	101%	110%	106%	116%	-1.2	1.2
ひとめぼれ 3か所平均	本年	5月11日	17.7	7月31日	34.3	81.7	18.0	552	62.3	342.9	12.5	32.6
	前年比・差	並	101%	1日遅い	2.9	96%	99%	114%	99%	113%	-0.7	3.3
	平年比・差	並	98%	1日遅い	0.9	96%	99%	114%	98%	111%	-0.6	1.2
④ 築館留場 つや姫	本年	5月23日	19.6	8月12日	36.3	80.5	18.8	474	-	-	13.0	-
	前年比・差	10日遅い	121%	1日遅い	5.2	102%	114%	126%	-	-	-0.8	-
	平年比・差	6日遅い	111%	1日遅い	2.4	95%	111%	102%	-	-	-0.9	-
⑤ 若柳川南 だて正夢	本年	5月11日	20.8	8月4日	32.3	85.2	18.5	456	80.3	365.8	13.0	35.9
	前年比・差	2日早い	105%	1日遅い	-0.7	101%	101%	111%	104%	115%	0.7	4.3
	平年比・差	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑥ 金成新桜町 萌えみのり	本年	5月10日	12.0	8月2日	39.4	74.0	20.2	454	83.2	377.4	12.2	35.7
	前年比・差	1日早い	101%	1日早い	7.6	88%	110%	96%	107%	103%	-0.6	4.1
	平年比・差	3日早い	95%	3日早い	-	93%	101%	102%	99%	101%	-1.2	0.1

注) 平年値は過去5年平均値(「萌えみのり」のみ過去4年平均値)とする

直播展示ほ(べんモリ湛水直播)の出穂後25日調査結果

調査ほ場 品 種	区 分	播種日	苗立数 (本/㎡)	出穂期	穂揃期 葉色 (GM値)	出穂後25日調査						
						稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	1穂粒数 (粒)	㎡当粒数 (百粒)	止葉葉位 (枚)	止葉葉色 (GM値)
志波姫	本年	5月13日	96.8	8月13日	32.8	68.4	17.6	576	-	-	11.9	-
萌えみのり	前年比・差	8日遅い	107%	1日早い	0.1	96%	98%	110%	-	-	-0.1	-

注) 1穂粒数、㎡当粒数及び止葉葉色は未調査

## ■今後の管理

### ●水管理 ～品質低下を防ぐため、落水は出穂後30日を目安に行う～

- ・刈取り作業を容易にするため、早めに落水する傾向がありますが、早期落水は米の整粒歩合が低下します。品質向上のため、**落水時期は出穂後25日頃、排水が良好なほ場では出穂後30日を目安**にしましょう。

### ●適期刈取

- ・出穂後の積算気温により刈取適期に目安をつけ、実際にほ場で熟色を見て適期を判断しましょう。

#### ①積算気温による刈取適期の目安

##### 品種別の刈取適期となる出穂後の積算平均気温

品種等の区分	刈取適期となる出穂後の積算平均気温 注)	適期刈取の留意点
やまのしずく等早生種	920℃	刈遅れによる胴割米の発生
ひとめぼれ	940℃～1,100℃	刈遅れによる胴割米の発生
ササニシキ	930℃～1,150℃	倒伏、穂発芽しやすい
みやこがね等晩生品種	950℃	刈取適期幅は狭い、穂発芽しやすい
つや姫	1,000℃～1,200℃	刈り遅れると茶米が発生しやすい

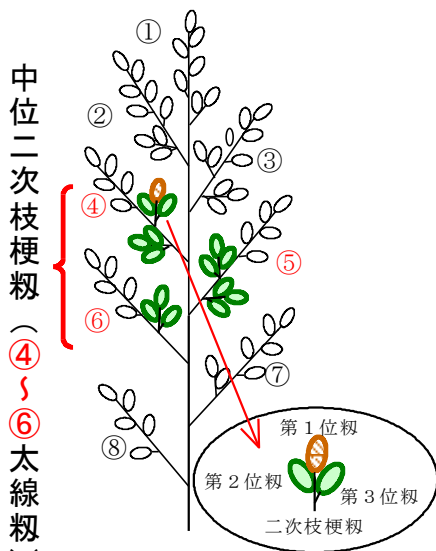
注) 出穂期翌日から平均気温を積算する

##### 本年の積算気温による刈取適期の目安（ひとめぼれ、つや姫）

品種		7/27	7/30	8/2	8/5	8/8	8/11	8/14	8/17	8/20
ひとめぼれ	早限	9/3	9/7	9/11	9/15	9/19	9/23			
	適期	9/6	9/10	9/14	9/18	9/23	9/27			
	晩限	9/10	9/15	9/19	9/24	9/28	10/3			
つや姫	早限				9/18	9/23	9/27	10/1	10/7	10/11
	適期				9/24	9/28	10/3	10/8	10/13	10/19
	晩限				9/29	10/5	10/10	10/15	10/21	10/28

注) 出穂後の積算気温は、9/4実測値、9/5以降は平年値を使用した（アメダス築館）

#### ②ほ場の観察による刈取適期の判定（ひとめぼれ）



刈取早限：第1位粒が殆ど黄化し(95%)，第2,3位粒が黄化開始  
 刈取適期：第1位粒の黄化100%，第2,3位粒が30%黄化  
 刈取晩限：第2,3位粒が50%以上黄化

- ・適期は、粒の90%程度が完全に成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変したときとなるので、葉色にまどわされないよう穂をよく観察し、刈り遅れないよう注意しましょう。
- ・ひとめぼれでは、平均的な株の中から枝梗数8本の穂を選び、中位（4～6番目）の二次枝梗の粒の熟色を観察して判断します。

●コンバイン収穫

- ・コンバイン収穫では、籾水分が高いと損傷が多くなるので、籾水分 25%以下を目標に刈取作業をしましょう。
- ・複数の品種の刈取を行う場合には、品種が替わる際に十分な清掃を行い、機械内における異品種の混入を防ぐよう注意しましょう。
- ・倒伏している場合は、刈分けを行い、収穫物に石などの異物が混入しないよう注意しましょう。

●乾燥・調整

- ・収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因となるので、刈取り後はすみやかに乾燥しましょう。
- ・倒伏した稲や未熟粒の多い稲などを機械乾燥する場合は、二段乾燥（籾水分が 18%程度になったら火力乾燥を一時中断し、一定時間通風循環後を行う。）を行い、水分ムラや胴割米の発生を抑えましょう。
- ・正確な水分測定のためには、玄米の測定サンプルから未熟粒を取り除いて測定しましょう。また、こまめに水分測定して過乾燥を防止しましょう。仕上がり玄米水分は 14.5%～15.0%が目標です。
- ・籾摺りは肌ずれ防止のため、籾の温度を室温まで下げてから行いましょう。また、ロール式籾摺機の場合は、籾（品種）に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- ・異品種の混入を防ぐため、品種が替わる毎に機械類の清掃を徹底しましょう。

.....

東北地方1か月予報（8月31日から9月30日までの天候見通し）  
令和元年8月29日 仙台管区気象台 発表

**特に注意を要する事項**

期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。

**予想される向こう1か月の天候**

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。  
 向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。  
 降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。  
 日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。  
 週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、平年並の確率50%です。

.....

**秋の農作業安全確認運動実施中 ～令和元年9月15日から令和元年11月30日まで～**

**スローガン**

まずはワンチャック、ワンアクションで農作業安全  
 “気をつけよう”だけでなく、具体的な行動で安全を確保しましょう！！

**主な取組内容**

- 『トラクターによる事故の防止』 乗車時のシートベルト、ヘルメット着用の声かけ
- 『高齢者による事故の防止』 家族等への農作業事故防止啓発、作業者への声かけ徹底